

海洋プラスチック問題啓発 イベント参加報告

整理番号: 20241124

イベント名	第5回 杏林堂×味の素AGF 静岡のキレイな海を守ろう大作戦！
-------	---------------------------------

実施内容	
活動日時	2024年11月24日(土)9:00~11:00
活動場所	遠州灘海浜公園・中田島砂丘
活動者名	外村、高根
詳細	私たちの暮らしからプラスチック問題を考える ①砂丘のごみはどこから？ ②海のプラスチックはどうなる？ マイクロプラスチックってなに？ ③浜砂からプラスチックを探す体験と持帰りの注意

事業の様子と成果	<p>同事業は、味の素AGF・杏林堂薬局・静岡県の官民協働体が市民を巻き込み海岸清掃活動や講演などを通じて行う環境活動です。今回は、オイスカ浜松国際高等学校 荻 哲也先生からの依頼により参加した。</p> <p>会場では、静岡県6R推進活動「みらいの海でさかなつりゲーム」体験 AGFは発売中のパウダー飲料「My Bottle Stick」の包材の一部に紙素材を使用するなど、エコ設計も特徴を紹介</p> <p>オイスカ浜松国際高校による拾ったごみの種類を書きだす体験や堆砂垣の説明を実施 砂浜を使った体験として、マイクロプラスチック探しと説明の実施を本NPOが担当しました。</p> <p>参加者には、ザルを使ってその場の浜砂からマイクロプラスチックを探して受付に戻った時点で確認作業を作業を行った。探したマイクロプラスチックは、チャック付のビニール袋に入れて持帰り更に小さなプラスチックになることを確認してからもえるごみに出すよう説明を行った。</p> <p>マイクロプラスチックを確認する作業では、列ができるほど盛況であった。</p> <p>参加者 親子50組 (25組×2回)</p> <p><参加者の様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ・貝殻とプラスチックの区別がつかない。 ・見つからない。貝殻や石ばかりが取れる。 ・色がついていないプラスチックは分からない。 ・意外に少ないと思ったが・・・、探しているうちに沢山のプラスチックを発見した。 ・宝探しのように楽しい。 ・マイクロプラスチックは知っていたがどのようにして出来るかが分かった。 ・探しているうちにたくさんの小さなプラスチックを拾った。に回収出来て良かった。 ・レジンペレットを初めて知った。海の中には、我々が知らなかったプラスチックがあることが分かった。 ・被覆肥料を初めて知った。お米は大好きだがその陰でプラスチックが発生している事に驚いた。知って良かった。 <p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ拾いの意義や現在直面している海洋ごみ問題について実践から伝えることができた。
	

記録添付

